



大阪科学・大学記者クラブ 御中

2018 年 6 月 25 日
大 阪 市 立 大 学

大学の知を社会へ還元 受講者募集！

大阪市立大学文化交流センター 防災講座などバラエティに富んだ公開講座を開講！

大阪市立大学文化交流センターは、2018 年 9 月から 12 月にかけて開催する公開講座の受講者を募集します。

・防災講座「自然災害と都市」

震度 6 弱の地震が 1923 年以降大阪で初めて観測され、防災に関する意識が高まっています。本学の「都市防災教育研究センター」で活躍する教授陣が登壇し災害研究の一端を紹介します。

・野村證券株式会社との共催講座「私たちの暮らしとお金を考える」

変化する経済情勢と投資環境をふまえて専門家が各テーマを深掘りします。

・公益財団法人大阪市博物館協会との博学連携講座「幕末・維新の変革と大坂（大阪）」

幕末・維新の時代変動に、実は大坂（大阪）も大きくかかわっていました。この時代到大坂が果たした役割や近世以来の都市行政や地域社会の変容について考えます。

・文化交流センター講座

都市型総合大学である本学の教員がそれぞれの専門分野をテーマにした講義を行います。

以上のように、現在の日本が抱える難題から、身近な暮らしに役立つ内容、学術的な題材など、多種多様なテーマの講座を用意しています。どの講座も、その分野の専門家が詳しく解説します。講座毎に難易度も設定されており、16 歳以上の方であればどなたでも申し込みできます。

ぜひ皆さまに広くご周知いただくとともに、ご取材についてご検討いただけますよう、よろしくお願い致します。



昨年度の講座の様子

1 公開講座の内容

防災講座「自然災害と都市」

日 時	テーマと講師	講座の難易度
9月7日(金) 18:30～20:00	避難計画のための数理技術 大阪市立大学大学院 生活科学研究科 教授 都市防災教育研究センター 兼任研究員 たきざわ あつし 瀧澤 重志	★★★★
9月14日(金) 18:30～20:00	大阪地域の液化化危険度の予測と対策 大阪市立大学大学院 工学研究科 教授 都市防災教育研究センター 兼任研究員 おおしま あきひこ 大島 昭彦	★★
9月21日(金) 18:30～20:00	地震発生直後に必要な水と備蓄水ー大阪市を例としてー 大阪市立大学大学院 工学研究科 教授 都市防災教育研究センター 兼任研究員 かんじょう よしのり 貫上 佳則	★★
9月28日(金) 18:30～20:00	地震と建物ー大阪市域を例としてー 大阪市立大学大学院 工学研究科 教授 都市防災教育研究センター 兼任研究員 たにくち よしや 谷口 与史也	★★

文化交流センター・野村證券株式会社共催講座「私たちの暮らしとお金を考える」

日 時	テーマと講師	講座の難易度
10月2日(火) 18:30～20:00	人生100年時代を見据えた資産管理 野村證券株式会社 投資情報部 ファイナンシャルプランナー たなか まさひろ 田中 政広	★★★★
10月9日(火) 18:30～20:00	歴史統計の推移から考える証券投資 ー何が起きたのか、何が起きるのか？ー 野村アセットマネジメント株式会社 投資信託営業統括部 シニア・マネージャー ますやま ゆたか 増山 豊	★★★★
10月16日(火) 18:30～20:00	資産運用の基礎と市場展望 野村證券株式会社 梅田支店 シニアアドバイザー すずき のぞみ 鈴木 望	★★★★
10月23日(火) 18:30～20:00	人生100年時代に備える資産運用のコツ 野村證券株式会社 投資顧問事業部 次長 もぎ だいすけ 茂木 大輔	★★★★

博学連携講座「幕末・維新の変革と大坂（大阪）」

日 時	テーマと講師	講座の難易度
11月5日(月) 18:30～20:00	幕末・維新の基点としての天保期 大阪歴史博物館 学芸員 きど ひろなり 木土 博成	★★
11月12日(月) 18:30～20:00	幕末の政局と大坂蔵屋敷 大阪歴史博物館 学芸課長代理 まめたに ひろゆき 豆谷 浩之	★★

11月19日(月) 18:30～20:00	大阪湾の海防と台場 高槻市教育委員会 文化財課主幹 中西 裕樹	★★
11月26日(月) 18:30～20:00	維新时期大阪の都市行政と社会 大阪市立大学大学院 文学研究科 教授 佐賀 朝	★★

文化交流センター公開講座

日 時	テーマと講師	講座の難易度
11月6日(火) 18:30～20:00	放射能汚染はなぜくりかえされるのか ー公害の教訓に学ぶー 大阪市立大学大学院 経営学研究科 教授 除本 理史	★★★
11月13日(火) 18:30～20:00	結び目の数学ー結び目の分類をめざしてー 大阪市立大学大学院 理学研究科 教授 かねのぶ 泰造	★★
11月21日(水) 18:30～20:00	肝臓病と生活習慣、肝炎ウイルス 大阪市立大学大学院 医学研究科 教授 福島 若葉	★～★★
11月27日(火) 18:30～20:00	高齢化社会におけるがん治療と栄養 大阪市立大学大学院 医学研究科 教授 大平 雅一	★★
11月28日(水) 18:30～20:00	表現の自由の歴史を訪ねて 大阪市立大学大学院 法学研究科 准教授 阿部 和文	★★★
12月4日(火) 18:30～20:00	情報ー情報量と記録メディアの変遷についてー 大阪市立大学大学院 工学研究科 教授 岡 育生	★★
12月7日(金) 18:30～20:00	快便のすすめ 大阪市立大学大学院 医学研究科 教授 藤原 靖弘	★★
12月11日(火) 18:30～20:00	腸内フローラと疾患 ー腸内細菌による発がん促進メカニズムとその予防ー 大阪市立大学大学院 医学研究科 教授 大谷 直子	★★★
12月12日(水) 18:30～20:00	今日からできる！ 生活の中のストレス解消法 大阪市立大学大学院 生活科学研究科 教授 大西 次郎	★★
12月14日(金) 18:30～20:00	制度と経済発展について 大阪市立大学大学院 経済学研究科 准教授 岡澤 亮介	★★★
12月19日(水) 18:30～20:00	身近な植物に含まれる抗菌成分 大阪市立大学大学院 理学研究科 准教授 藤田 憲一	★★～★★★★

12月20日(木) 18:30~20:00	都市交通のグリーン化に向けた自転車交通 大阪市立大学大学院 工学研究科 准教授 吉田 ^{よしだ} 長裕 ^{ながひろ}	★★
12月21日(金) 18:30~20:00	日本の過疎地域は消滅するしかないのか？ —自分の力で考える、とは？— 大阪市立大学大学院 経済学研究科 教授 松本 ^{まつもと} 淳 ^{あつし}	★

(講座の難易度の目安)

- ★ 一般市民向け 入門講座等
- ★★ 一般市民向け 初級講座等
- ★★★ 一般市民向け 中級講座
- ★★★★ 専門家向け講座・研修 中級
- ★★★★★ 専門家向け講座・研修 上級

2 場 所 大阪市立大学 文化交流センター
 大阪市北区梅田 1-2-2-600 大阪駅前第2ビル6階
 JR 東西線「北新地駅」下車、東改札口徒歩約3分
 JR 大阪環状線、東海道線「大阪駅」下車、徒歩約10分
 Osaka Metro 四つ橋線「西梅田駅」下車、7-A 出口徒歩約5分
 Osaka Metro 谷町線「東梅田駅」下車、徒歩約10分
 Osaka Metro 御堂筋線「梅田駅」下車、徒歩約10分
 阪神電鉄「梅田駅」下車、徒歩約10分
 阪急電鉄「梅田駅」下車、徒歩約15分

3 受 講 料 1 回 500 円 (大阪市立大学の学生は無料)
 ※文化交流センター・野村證券株式会社共催講座は無料

4 定 員 各回 120 名 (先着順)

5 申込方法 <FAX、郵送>
 募集案内の受講申込書により申し込み
 ※郵送の場合、82 円切手を貼った返信用定形封筒を同封
 下記申込先の FAX 番号または住所まで
 <ホームページ>
<https://www.connect.osaka-cu.ac.jp/openlectures/> より申込み
 <窓口>
 開館時間：月～金 9:45～21:30 土 9:45～17:30
 (※休館日：日曜・祝日、8月12日～8月16日)
 窓口申込時は返信用切手・封筒は不要です。

6 申込・問い合わせ先
 〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-600 大阪駅前第2ビル6階
 大阪市立大学 文化交流センター
 TEL：06-6344-5425 FAX：06-6344-5524
 問い合わせ可能日・可能時間：月～金 9:45～21:30、土 9:45～17:30
 (※休館日：日曜・祝日、8月12日～8月16日)

大阪市立大学夢基金へのご支援のお願い

本学は「大阪市立大学夢基金」を平成26年10月1日に設立し、より高度な教育・研究の推進等をすすめることといたしました。

本学が今後も皆様に愛され、夢のある魅力あふれる大学であり続けるために構成員一同、より一層の努力を重ねてまいります。

今後とも本学の教育・研究活動にご注目いただきますとともに、本基金の趣旨をご理解いただき、ご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

大阪市立大学夢基金の概要

個人、団体を問わず賛同賜り、大阪市立大学にいただいたご寄附は以下の事業に活用いたします。

- 1 「大学の発展」のために**
大学の基盤となる教育・研究に係る整備、充実のための事業費（大学の基盤事業充実費）
- 2 「課外活動施設の充実」のために**
学生生活における課外活動を充実させるために、体育会系及び文化系クラブの部室や共有のミーティングルームなどの施設整備のための事業費
- 3 「全天候型グラウンドの整備」のために**
スポーツ環境を充実させるために、関西の公立大学初の全天候型グラウンドの整備をめざすための事業費
- 4 「グローバル人材の養成」のために**
国際社会で活躍する人材を養成するために、学生の海外留学・渡航支援や海外からの留学生との交流等のための事業費
- 5 「社会連携」のために**
社会との緻密なネットワークづくりのために、市民や学生が参加できる講演会等のイベントや学生が地域と連携したボランティア活動等を行うための事業費
- 6 「医療・保健推進」のために**
医学の発展・医療環境の整備および保健事業の充実のための事業費

お問い合わせ 大学サポーター交流室（大阪市立大学夢基金）

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138 TEL:06-6605-3415（平日9時～17時）FAX:06-6605-3416
Eメール: yumekikin@ado.osaka-cu.ac.jp

ご寄附をお考えのみなさまへ

検索



アクセス
JR東西線「北新地駅」下車、徒歩約3分
JR大阪環状線、東海道線「大阪駅」下車、徒歩約10分
地下鉄四つ橋線「西梅田駅」下車、徒歩約5分
地下鉄谷町線「東梅田駅」下車、徒歩約10分
地下鉄御堂筋線「梅田駅」下車、徒歩約10分
阪神電鉄「梅田駅」下車、徒歩約10分
阪急電鉄「梅田駅」下車、徒歩約15分



大阪市立大学文化交流センター

〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-600 大阪駅前第2ビル6階
TEL:06-6344-5425 FAX:06-6344-5524

<http://www.osaka-cu.ac.jp/>



2018年度

大阪市立大学 公開講座

OPEN LECTURES

大阪文化の情報発信基地
大阪市立大学文化交流センター

募集案内

開講期間：2018年9月～12月

自然災害と都市

日本の大都市の多くは海岸平野に立地し、多くの建物やインフラが構築されています。今回の防災講座では、地盤・建築物・水問題・避難計画などの視点から工学研究科および生活科学研究科の災害研究の一端を紹介します。

避難計画のための数理技術	
9月7日 金 夜 6:30～8:00	地下街や都市空間における避難計画では、大量の避難者を限られた経路を使って安全な場所に移動させる必要があり、うまく計画しないと大混乱を招きます。その際の助けとなる、避難シミュレーションや数理計画法などの数理技術を用いた研究例を紹介します。
講座の難易度 ★★★	大阪市立大学大学院 生活科学研究科 教授 都市防災教育研究センター 兼任研究員 瀧澤 重志
大阪地域の液状化危険度の予測と対策	
9月14日 金 夜 6:30～8:00	まず、東日本大震災での千葉・茨城県での液状化被害の状況を紹介し、その原因を考察します。次に、大阪地域の250m区画ごとの地盤モデルを用いて液状化危険度を予測した結果、および地下水位低下による液状化対策方法を示します。
講座の難易度 ★★	大阪市立大学大学院 工学研究科 教授 都市防災教育研究センター 兼任研究員 大島 昭彦

私たちの暮らしとお金を考える

私たちを取り巻く経済情勢と投資環境はこの1年でどのように変化してきたのでしょうか？ 今年には各テーマに基づき深掘りした、単独のセミナーを行います。

人生100年時代を見据えた資産管理	
10月2日 火 夜 6:30～8:00	金融と経済の基礎知識をひも解き、ライフプラン・マネープランへの活用を考えます。
講座の難易度 ★★★	野村證券株式会社 投資情報部 ファイナンシャルプランナー 田中 政広
歴史統計の推移から考える証券投資 ― 何が起きたのか、何が起きるのか？ ―	
10月9日 火 夜 6:30～8:00	戦後のインフレから平成のインフレへ、歴史的推移から考えられる今後の日本の課題とは？
講座の難易度 ★★★	野村アセットマネジメント株式会社 投資信託営業統括部 シニア・マネージャー 増山 豊

幕末・維新の変革と大坂（大阪）

幕末・維新の時代の歴史的焦点は一般に、京都にあったと考えられています。京都での新撰組の活動や禁門の変、鳥羽・伏見の戦いなどが注目されるからですが、実は大坂（大阪）もこの時代の変動に大きくかかわっていました。本講座では、大塩平八郎の乱にはじまり、大坂の蔵屋敷、大阪湾岸や淀川沿いに築造された台場などに注目することで、大坂が果たした役割について考えます。そして近代社会を導く先進的な都市行政のあり方や地域社会の変容についても解明します。

幕末・維新の基点としての天保期	
11月5日 日 夜 6:30～8:00	天保期（1831年～1844年）、薩摩藩は大坂で莫大な借銀の「踏み倒し」という「改革」を行い、雄藩として台頭する条件をえました。天保8年（1837年）には、大坂町奉行所の与力・大塩平八郎が反乱を起こします。この乱は、幕府権威が絶対ではないことを白日にさらしました。これまでの権威が失墜するとともに、新時代の担い手が浮上してゆく転換期である天保期の特質を、都市大坂の実情にそくしながら、紹介します。
講座の難易度 ★★	大阪歴史博物館 学芸員 木土 博成
幕末の政局と大坂蔵屋敷	
11月12日 日 夜 6:30～8:00	江戸時代の大坂蔵屋敷数といえば、年貢米等の流通・販売のための施設という印象が強いと思います。しかし、幕末期の外交問題を契機に、政治の舞台としての京・大坂の位置づけが上昇し、各藩は京・大坂の屋敷を拠点として政治活動を行ってゆきます。今回は、嘉永～慶応期を中心に、情報収集・政治工作の拠点としての大坂蔵屋敷の役割に焦点をあてます。
講座の難易度 ★★	大阪歴史博物館 学芸課長代理 豆谷 浩之

地震発生直後に必要な水と備蓄水 ― 大阪市を例として ―	
9月21日 金 夜 6:30～8:00	大規模地震などの災害を想定して、3日～1週間程度の水や食料を備蓄することが求められています。避難生活を送る上で必要な水や供給可能な水の量とその内訳、震災発生時刻による違いなどについて、大阪市を事例として紹介します。
講座の難易度 ★★	大阪市立大学大学院 工学研究科 教授 都市防災教育研究センター 兼任研究員 貫上 佳則
地震と建物 ― 大阪市域を例として ―	
9月28日 金 夜 6:30～8:00	人口密集している都市部の地震被害は様々な拡大要因によりその程度は予測できないものです。しかし街に暮らす私たち自身が一人ひとり考えることによりその拡大要因を小さなものにできることも事実です。今回は地震と建物の関係について復習し、大阪市域を例として減災、防災について考えてみたいと思います。
講座の難易度 ★★	大阪市立大学大学院 工学研究科 教授 都市防災教育研究センター 兼任研究員 谷口 与史也

資産運用の基礎と市場展望	
10月16日 火 夜 6:30～8:00	知っておきたい運用の基礎と注目ポイントについてお伝えします。
講座の難易度 ★★★	野村證券株式会社 梅田支店 シニアアドバイザー 鈴木 望
人生100年時代に備える資産運用のコツ	
10月23日 火 夜 6:30～8:00	人生100年時代に備える負けにくい運用のコツをご紹介します。
講座の難易度 ★★★	野村證券株式会社 投資顧問事業部 次長 茂木 大輔

大阪湾の海防と台場	
11月19日 日 夜 6:30～8:00	嘉永7年（1854年）、大坂天保山沖にロシア使節プチャーチンを乗せたディアナ号が姿を現わしました。以降、大阪湾岸では海防の強化が意識され、砲台を備えた台場の建設が本格化します。また京都をいかに守るか、という幕府の政治課題もあり、台場は淀川べりにも築造されました。講座では、主に文久3年（1863年）～慶応3年（1867年）の政局と台場との関係を取り上げるとともに、その構造や遺構を紹介します。
講座の難易度 ★★	高槻市教育委員会 文化財課主幹 中西 裕樹
維新时期大阪の都市行政と社会	
11月26日 日 夜 6:30～8:00	慶応4年（1868年）1月、鳥羽・伏見の戦いに勝利した薩摩・長州の「官軍」は、大阪に進駐し、軍政という形で大阪市中の支配に乗り出します。講座では、近世以来の大阪の都市行政が、明治維新を通じてどのように変化したかを見た上で、維新期の地域社会の変化について川口居留地や松嶋遊廊、造幣局などを事例に紹介します。
講座の難易度 ★★	大阪市立大学大学院 文学研究科 教授 佐賀 朝

※講師の所属、役職は平成30年7月のものです。

放射能汚染はなぜくりかえされるのか ― 公害の教訓に学ぶ ―

11月6日 夜 6:30～8:00	東日本大震災の発生から8年目となりますが、原発災害は今も収束していません。原子力事故をくりかえさぬよう、私たちは広島・長崎から福島に至る一連の経験から何を汲み取るべきか、公害の歴史にも学びつつ考えます。
講座の難易度 ★★★	大阪市立大学大学院 経営学研究科 教授 除 本 理 史

結び目の数学 ― 結び目の分類をめざして ―

11月13日 夜 6:30～8:00	私たちのまわりには様々な結び目があります。結び目は、古くから『結び目理論』として数学的に研究されており、現在も基礎理論から他の科学分野への応用にいたるまで幅広く研究が進められています。本講座では、歴史的なエピソードも交えながら結び目理論の一端を紹介します。
講座の難易度 ★★	大阪市立大学大学院 理学研究科 教授 金 信 泰 造

肝臓病と生活習慣、肝炎ウイルス

11月21日 夜 6:30～8:00	肝臓病といえば「お酒の飲みすぎ」を思い浮かべる方が多いのではないかと思います。どれくらいまでなら飲んでいいのでしょうか？本講座では、肝臓病とお酒の関係、あまり知られていないタバコの影響、一度は受けていただきたい「肝炎ウイルス検査」などについてお話しします。
講座の難易度 ★～★★	大阪市立大学大学院 医学研究科 教授 福 島 若 葉

高齢化社会におけるがん治療と栄養

11月27日 夜 6:30～8:00	わが国の死亡原因の第一位はがんであり、年間約37万人ががんで亡くなっています。75歳以上の高齢者が4人に1人という超高齢化社会を迎え、わが国のがん治療も大きく変わってきました。今回はすべてのがん治療の基盤となる栄養療法を中心に、高齢者のがん治療についてわかりやすく解説します。
講座の難易度 ★★	大阪市立大学大学院 医学研究科 教授 大 平 雅 一

表現の自由の歴史を訪ねて

11月28日 夜 6:30～8:00	1920年代から30年代初頭のマスメディアをめぐる法状況についてお話する予定です。古臭いと思われるかもしれませんが。しかし過去を掘り下げること、かえって表現の自由に関する最先端の問題を考えるヒントが出て来るのではないかと、考えています。
講座の難易度 ★★★	大阪市立大学大学院 法学研究科 准教授 阿 部 和 文

情報 ― 情報量と記録メディアの変遷について ―

12月4日 夜 6:30～8:00	近年のデジタル化につづくIT技術の発展は、第4次産業革命とも呼ばれ、急速に深化しています。本講座では、アナログ情報のデジタル化からはじめ、情報量の意味、記録メディアの変遷を例とした情報量の具体例を解説して、情報に対する理解を深めます。
講座の難易度 ★★	大阪市立大学大学院 工学研究科 教授 岡 育 生

快便のすすめ

12月7日 夜 6:30～8:00	快食、快眠、快便は健康の指標と言われていますが、最近便秘の人が増加してきています。本講座では、排便の仕組みや便秘の原因とその治療法について解説します。
講座の難易度 ★★	大阪市立大学大学院 医学研究科 教授 藤 原 靖 弘

腸内フローラと疾患 ― 腸内細菌による発がん促進メカニズムとその予防 ―

12月11日 夜 6:30～8:00	近年、腸内細菌のゲノムを調べる手法が発達し、様々な腸内細菌が健康維持や疾患に関わっていることが、科学的に証明されてきています。本講座ではとくに腸内細菌とがんの関わりについてお話しします。
講座の難易度 ★★★	大阪市立大学大学院 医学研究科 教授 大 谷 直 子

今日からできる！ 生活の中のストレス解消法

12月12日 夜 6:30～8:00	人間関係（職場、家庭、学校、地域…）の悩み、ありますよね～。対人ストレスのメカニズムを知って、効果的に解消しませんか？ すぐに始められることも多いんです。一人でいいやと気張るより、皆で豊かな人生を育む。その第一歩を今ここで踏み出しましょう！
講座の難易度 ★★	大阪市立大学大学院 生活科学研究科 教授 大 西 次 郎

制度と経済発展について

12月14日 夜 6:30～8:00	近年の経済成長に関する研究動向を踏まえて、なぜ世界には貧しい国と豊かな国があるのかという基本的な問題について、それぞれの国の政治や経済に関する「制度」の違いに注目して解説します。
講座の難易度 ★★★	大阪市立大学大学院 経済学研究科 准教授 岡 澤 亮 介

身近な植物に含まれる抗菌成分

12月19日 夜 6:30～8:00	植物には様々な抗菌成分が含まれています。古くから香辛料や精油に抗菌・防腐効果が見いだされており、それらは暮らしに活用されてきました。本講座では、感染症の治療に用いられる抗生物質と比較しながら、植物由来抗菌成分の生理作用の特徴について紹介します。
講座の難易度 ★★～★★★★	大阪市立大学大学院 理学研究科 准教授 藤 田 憲 一

都市交通のグリーン化に向けた自転車交通

12月20日 夜 6:30～8:00	世界の大都市では、交通分野における環境負荷の低減等の課題に取り組むために、自転車交通の役割を見直してきています。本テーマでは、国内外における関連する取組みを、その背景や課題等を交えながら解説していきます。
講座の難易度 ★★	大阪市立大学大学院 工学研究科 准教授 吉 田 長 裕

日本の過疎地域は消滅するしかないのか？ ― 自分の力で考える、とは？ ―

12月21日 夜 6:30～8:00	現在、地方の過疎地域は疲弊している。「日本創生会議」の人口減少問題検討分科会が2040年におよそ半数の自治体が「消滅する」と報じたニュースは記憶に新しい。しかし本当に過疎地域は「消滅する」しかないのだろうか。ある町の取組みから「考える」。
講座の難易度 ★	大阪市立大学大学院 経済学研究科 教授 松 本 淳

※講師の所属、役職は平成30年7月のものです。

講座の
難易度の目安

★	一般市民向け 入門講座等
★★	一般市民向け 初級講座等
★★★	一般市民向け 中級講座
★★★★	専門家向け講座・研修 中級
★★★★★	専門家向け講座・研修 上級

《FAXでのお申し込み》06-6344-5524 ※送信される際は、必ず番号を確認してください。